

(毎月2回1日, 15日発行)

平成2年
11月15日*Yoshimura's Labor Letter*

発行人 芦村庸介

発行所 日本リーダーズ協会 東京都新宿区神楽坂1の9 TEL(260)6371

NO
122

世界労組の統一を決議

～ 連合が自由労連執行委に提案～

☆東京ーモスクワに平和列車

JR総連(165,000名、組織率・70.5%)は、11月28日に開いた中央委員会で福原委員長が韓国鉄道労働組合90年度大会に招待された際、行ったあいさつの中で「近い将来、日韓両鉄道労組は、われわれの手によって東京・ソウルから“自由を乗せた平和列車”をモスクワに走らせる」ことをよびかけたことをあきらかにした。このあいさつは大会代議員の万雷の拍手で賛同を得られたという。この福原あいさつは“自由を乗せた平和列車”をひゆ的に使ったものとする見方もあるが、松崎明副委員長によると「現実課題だ」という。現在韓国と北朝鮮間の鉄道は4本とも38度線で切断されているが、既にこれを復旧してレールをつなぐ方向に動いており、朝鮮海峡の海底トンネル化も、英仏海峡のトンネル化着工で夢ではなくなったという。朝鮮海峡のトンネル化が実現すれば、東京ーモスクワ間の列車運転は可能なわけで、JR総連は国際化時代を視点にいたした長期戦略目標を打ち出そうとしている。